
"かみさま"と"人間"の日常

蒼螺@ネタよ何処へ...

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

”かみさま”と”人間”的日常

【Zコード】

Z9248Z

【作者名】

蒼螺@ネタよ何処へ…

【あらすじ】

”かみさま”と、かみさまに気に入られてしまった”人間”が異常ながらも日常を送つていく。

プロローグ

地球でも宇宙でもない、どこか遙か彼方に” kami-sama ”は存在した。
それは天国でも地獄でもない。

そんなところに” kami-sama ”はいた。

+++

この宇宙で私以上の権力者はいない。

あの有名なキリストすら私の配下。

人は皆私の子。私の紡いだ運命で生まれた。

運命の三女神と言われるモイライも私が作つた。
でも私にも分からぬことがある。

人の心。

人間の心だけは、今一度分かり得た試しがない。

私の努力が足りないのか？

人間が気まぐれすぎるのか？

私の願いは叶わない。

人間の心を動かすのも私の役目じゃない。

私はただ気まぐれに宇宙を作つて、惑星を作つて、その中で特別な星を作つて、そこで私以外の神を作つて、私は人間を少し作つて、
氣まぐれに人間を滅亡させて…でも伏義ふつきと女じょか?が生き残つて、そこからまた人類は新しい形でできて…。

私にも仕事が増えてきて、一人では厳しいから神を沢山作つて。
一人一人に役割を与えて来て…いつの間にか私の仕事は…
確か、人の生死と神々の運命を操る事だけになつて。

一日は人を産んで殺して産んで。その繰り返し。

人の気持ちを読むなんて、神の私が出来ないんだから誰もできないはず。

時々思う。私が神で良かったのかつて。

それでも人間は私に感謝しなければならない。

私が産んだから、私は運命を動かすから。

中でも、あの子には感謝されたい。そのためにならしているから。

私はこんな事を時々思う。

自分の作った世界で悩むなんて、阿呆らしいけど。

いつ人間になつてあの子の元に飛び込もうか

ああ、駄目だ。それじゃあ人間どもの高みの見物が出来ない。

”かみさま”であるまま、人間の世界に行つてしまえばいいのか？
でも、神の代わりは…

「上等。」

決めた。

仕事は全部他の紙にでも任せても問題ないだろうじ。

短期留学感覚で行つても問題ないでしょ。十年はこりつもつだけぞ。

まあ、短いものか。

決まれば行けばいい。

『決断は遅かれ、実行は神速なり。』って誰かが言つてたし。

私の世界なんだから、私の自由にしても良いよね！

「行つてきまーす！」

誰もいない場所に向けてそつそつと、私は地上に降りた。

+++

1460年代。

世界のどこかにある村。

かみさまはその村の事などすっかり忘れていた。

服装などは回りを見て変えれば、それでいい。

まずはお気に入りの”あの子”の様子を見に。

”あの子” リーベラ・ドルークスは一般の農家の娘だ。村人たちとは家の手伝いや大学を通じて交流がある。気立ての良い謙虚な娘。

そんなリーベラを第一に気に入ったのがかみさまだった。

かみさまはリーベラを躊躇しまくり、せめて不自由のない生活を送る運命を繰いていた。

リーベラ自身もこれからを心配しながら幸せを実感していた。

そんなリーベラに、転機が訪れた。

カミラ・アーレスマイヤー…もとい、”かみさま”との出会いだつた。

リーベラの人生は、かみさまとの出会いで今迄以上に妙な人生を送つて行く

そんな物語。

プロローグ（後書き）

矛盾とかあってもかみさまの力で拭つてみよう。
いや感想の悪い点でお知らせください。なんとか直します。
よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9248z/>

“かみさま”と“人間”的日常
2011年12月28日23時47分発行